

第20回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成20年2月

応募者名：北海道 旭川土木現業所

事業の名称：美瑛都市計画道路

3・4・5環状通 踏切除却改良事業

実施都市名：美 瑛 町

事業の目的

環状通は、美瑛町市街地と国道237号を結ぶ重要な路線であるが、現道はJR富良野線との横断部分が未供用のため、町道を迂回して幅員の狭い踏切を通過する必要がある、観光シーズンや農作物の収穫期などには交通渋滞発生要因となっていた。

当該事業は、JR富良野線と立体交差化することにより、交通の円滑化や安全性の確保、地域産業の活性化を目的として整備したものである。

事業概要

事業名：美瑛都市計画道路

3・4・5環状通踏切除却改良事業

路線名：一般道道 天人峡美瑛線

事業箇所：美瑛町花園2丁目～美瑛町西町1丁目

事業延長：500m

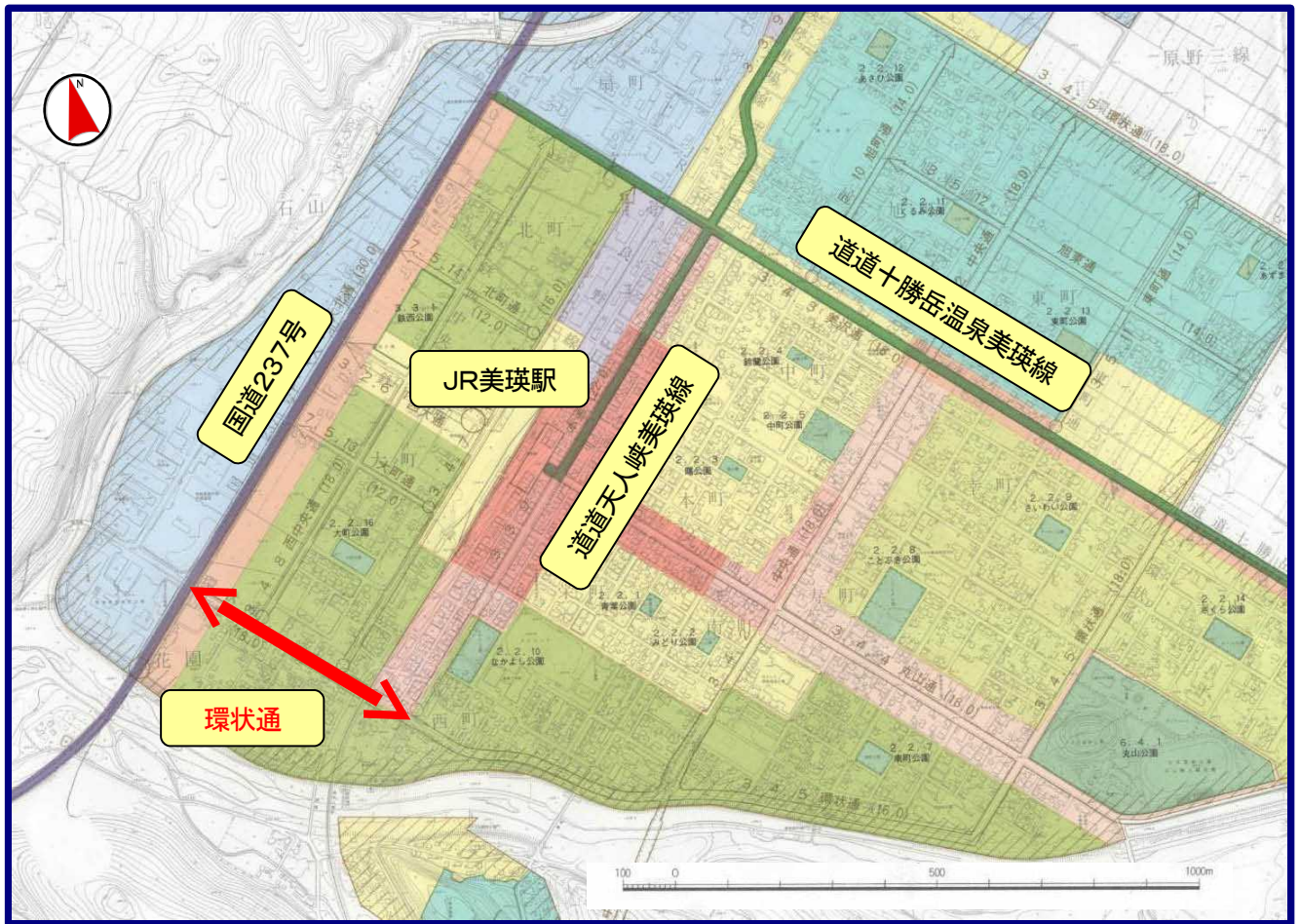
幅員：16.5～33.5m

総事業費：2,095百万円

事業期間：平成12年～平成18年

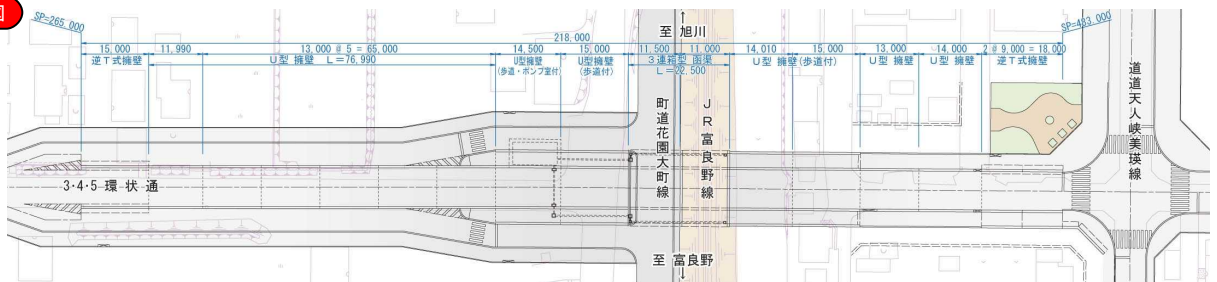
3・4・5環状通踏切除却改良事業は、国道237号を起点とし、JR富良野線との立体交差を含む延長500mを整備したものであり、立体交差部にはアンダー方式を採用し、冬期路面凍結対策としてロードヒーティングを布設した。また、隣接する土地区画整理事業による道路整備と合わせて一体的に整備したものである。

事業位置図

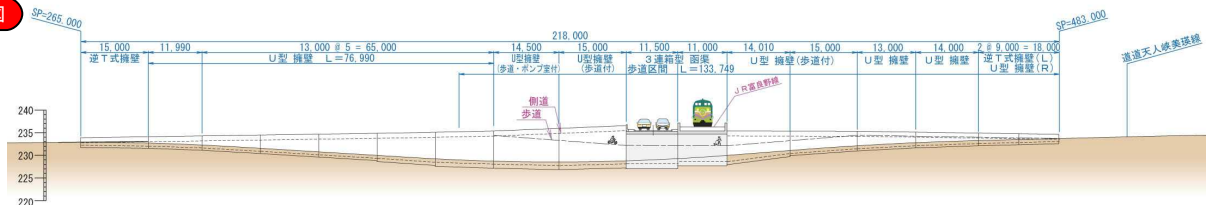


立体交差区間(平面図・側面図・横断面図)

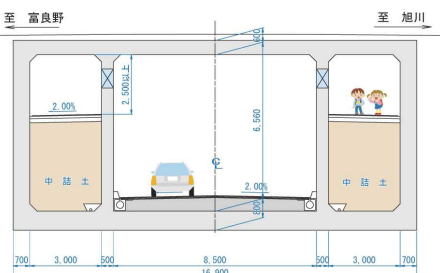
平面図



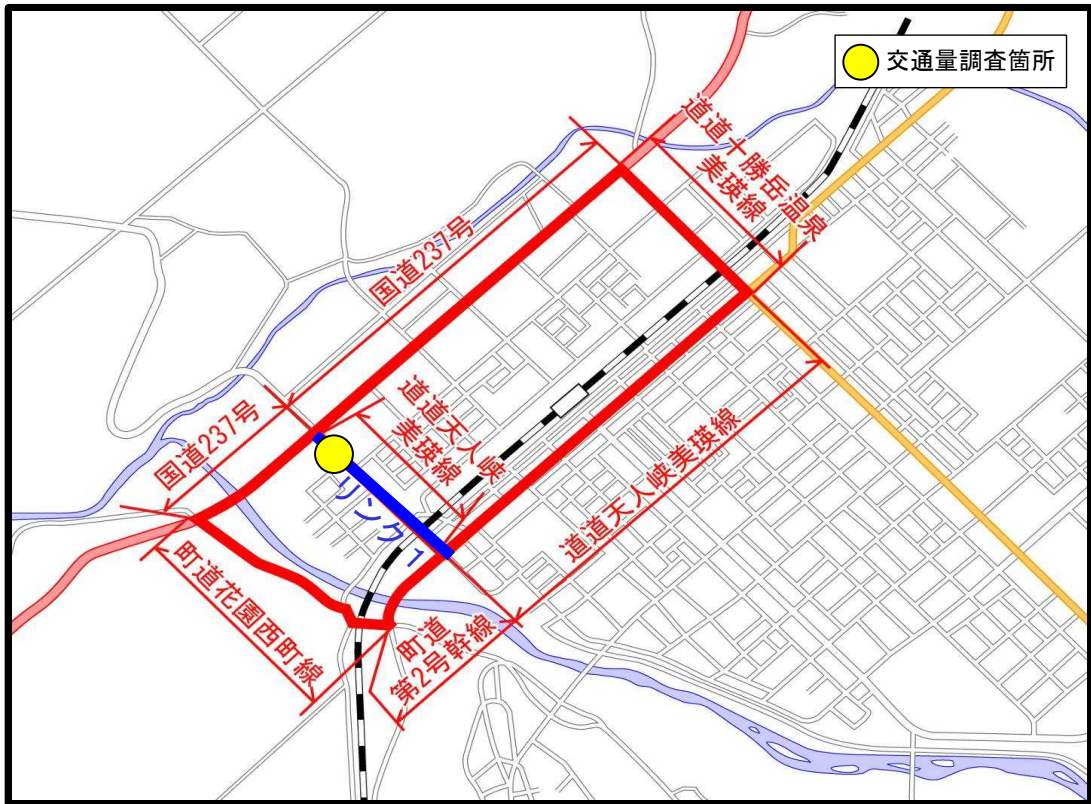
側面図



横断面図



3・4・5環状通の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 美瑛都市計画道路
3・4・5環状通踏切除却改良事業
路線名: 一般道道 天人峡美瑛線
事業箇所: 美瑛町花園2丁目
～美瑛町西町1丁目
事業延長: 500m
幅員: 16.5m～33.5m
総事業費: 2,095百万円
事業期間: H12～H18年度

○交通量調査結果

供用前 平成18年6月 1日
供用後 平成19年7月25日

リンク1)

12時間交通量	1,632台→3,571台
ピーク時交通量	130台/h→381台/h
旅行速度	24.3Km/h→40.3Km/h

「整備効果」

- 踏切除却による渋滞の解消。
- 旅行速度の向上
環状通 **24.3Km/h⇒40.3Km/h**
- 駅前本通と一体となり、良好な都市景観を創出。
- 歩道の拡幅整備により、歩行者の安全性が向上。



駅前本通



事業後: H18.7

事業前写真

平成13年5月撮影



平成13年5月撮影



平成17年6月撮影



事業後写真

平成18年7月撮影



平成18年7月撮影

平成18年7月撮影

